

## 第5回 八幡市総合計画検討懇談会

■日 時：令和5年1月27日（金） 13：30～14：20

■場 所：八幡市役所 本庁舎 5階 会議室5-2

■出席者

### 【委員】

明石 礼子 委員、荒木 直人 委員、大井 健一郎 委員、河原崎 友香理 委員、辻 弥壽彦 委員、橋本 行史 委員、山本 由紀子 委員（50音順）

### 【市役所】

西村 紀寛 副市長

### 【事務局】

足立 理事兼政策企画部長、寺田 政策企画部次長、堀川 政策企画課長、岡田 政策企画課 課長補佐、林 政策企画課 総括主任、奥田 政策企画課 主事

■欠席者

佐々木 真 委員、高橋 奈菜 委員、田中 朋清 委員

■傍聴者：2名

■次第

1. 開会

2. 議事（協議・報告）

（1）第5次八幡市総合計画後期基本計画（中間案）に対するパブリックコメントについて（資料1）

（2）第5次八幡市総合計画後期基本計画（最終案）について（資料2）（資料3）

3. その他

4. 閉会

■配布資料

<資料1> 第5次八幡市総合計画後期基本計画（中間案）に対するパブリックコメントの要旨及び計画への反映について

<資料2> 第5次八幡市総合計画後期基本計画（最終案）

<資料3> 持続可能な開発目標（SDGs）との関連性整理表

## 1. 開会

## 2. 議事（協議・報告）

### 【議事事項（1）】

会長：資料1について、中間案に対するパブリックコメントとして計6件の意見をいただいた。うち2件（No. 1、5）については計画に意見を反映させる。また別の2件（No. 2、3）については、中間案に意見の趣旨がすでに反映されているのではないかと。残る2件（No. 4、6）については、意見としては承るが、個別具体的な提案であり総合計画の趣旨に合致しないのではないかと、また内容については一定の対応はできているという内容であるかと思う。

No. 4の意見は給食費無償化についてであるが、給食費を無償化している市町村は全国的にあるのか。

事務局：子どもの数が少ない市町村ではやっていると聞いている。

会長：財政に絡む問題であるためどこまで市町村が耐えられるのかというところがある。

No. 6の意見は、共働きが増えている中、保育料については一般的に不満を聞くところであるが、これについて、保育料の優遇をしてはどうかという提案である。7割に設定されているとのことだが、既に保育料が低く設定されているということか。

事務局：八幡市は国基準保育料の7割程度としている。

会長：免除ではないが、国の定める保育料よりは一定、負担軽減がなされている。それ以外に、国及び府、市による減免措置もある。政策的には一定考慮はされているということである。

委員：No. 2の意見は、全体的には人口減少の話だが、その他にハザードマップで浸水想定や農地法の面で開発が難しいというようなことも書かれている。すでに総合計画にある程度書かれているが、これらについて対応しますといったことを回答として書かなくて良いのか。

会長：今のご意見は、人口減少についての意見に対する考え方は明示されているが、ハザードマップ等についての意見に対する考え方は、明示しなくてもよいのかということかと思う。パブリックコメントの意見に対して、どのように回答するのか。また公表するのか。

事務局：計画策定後に、この様式でホームページ等に公表していくことになる。

会長：先ほどのご意見も踏まえて、表現について少し検討いただければと思う。

そのほかに、前回の懇談会において、No. 3と同じような意見がでていた。中間案の第4章第2節②の中に意見の趣旨が反映されているとのことだが、あとは実行をどう進めるかという段階であるかと思う。実行は行政だけではなく民間と一緒に進めていかなくてはならずなかなか難しいところはある。

パブリックコメントはホームページにて募集されたのか。

事務局： 募集は、ホームページ、広報やわた、SNSを通じて配信した。提出については郵送やメールなどである。

会長： 見ていただけたかは別として、市民の皆様の目に触れるところでの広報がなされている。

事務局： 議会でも報告させていただいた。

会長： 委員の皆様から中間案を見てそれぞれご意見をいただいた。ほかに意見はないか。

委員： これまで小学校の教材費等はJAで口座引き落としされていたが、令和5年度からゆうちょ銀行へ変更するようにと案内があった。JAの手数料が110円だったが、ゆうちょは10円となるため必ず変えてくださいとのことだった。在校生もゆうちょに変えられるか聞いたところ、可能とのことであった。関係があるかどうか分からないが、小さい事ではあるものの、すぐに学校が動いてくれたことに期待とうれしさを感じた。

会長： 現場の話を報告いただき感謝したい。

議事（1）について、No. 2の表現の一部について再度ご検討いただくことになったが、そのほかについては、パブリックコメントの要旨及び計画への反映について了解いただいたものとしてよいか。

全員： 異議なし。

#### 【議事事項（2）】

会長： 資料2の4ページに後期基本計画のポイントが追加され、変更点が分かりやすくなった。色々と環境変化に見舞われている八幡市ではあるが、総合計画の基本構想、まちの将来像は変わっていない。ただ、策定後5年を経て、この間の状況変化を踏まえた計画となっている。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を追加するとともに改めてSDGs推進について再確認する内容となっている。

SDGsの目標年次は何年までなのか。

事務局： 2030年である。後期基本計画の少し後に終わる。

会長： タイミングとしては丁度良い時に再確認することができている。

委員： SDGsは、次の6次総計ではいろいろ入ってきそうである。教育の部分、先程あった保育園・幼稚園の保育料、授業料、給食費など、すべて大学卒業までというような国の取組の見方もある。どの市が一番初めにやっていくか、八幡市としてついていくか。次の計画の中で実行できればいいかと思う。

会長： SDGsのコンセプトの中で内容が変わっていくのか、また違う方向へ変わっていくのかもしれない。

委員： 事前送付いただいた資料を拝見したが、概ね妥当であるという印象である。

会長： 行政に携わる者はSDGsの反映の重要性について理解しているが、一般の方々はどこまで認識されているかは難しいところである。広報するにあたっては、色々

なやり方があるかと思う。

委員：SDGsの扱いについて、中間案にはSDGsのアイコンはなく、今回入れていただいたのは良いと思ったが、実際どのように外へ出すのか。資料3の内容もあわせて出すのか、何か資料がないとアイコンだけでは分からないのではないか。

事務局：ご意見いただいたように、上の部分にアイコンを入れるだけではなかなか見えにくい部分もあるかと思っている。検討中ではあるが、最後に参考資料の辺りに資料3のような表を付けることも含めて考えている。最終的に冊子にする段階で調整していきたい。

会長：資料3はまとまりすぎていて分かりにくい部分もあるので、添付する際も分かりやすくするための検討をしていただけたらと思う。

以上で、議事(2)の後期基本計画の最終案について了解いただいたものとしてよいか。

全員：異議なし。

### 3. その他

会議内容については、議事録を作成し確認していただく。

本検討懇談会は今回が最終回となる。

今後、後期基本計画を取りまとめ、3月に計画を策定する予定としている。令和5年度からは後期基本計画に基づいた実施計画を策定し、具体的な事業を実施することとしている。

### 4. 閉会

以上